

令和3年度 障がい者団体助成事業 報告

番号	団体名	事業名	事業の目的・概要	助成金
1	全国頸髄損傷者連絡会	頸損者の生活を支える基本的問題の基礎調査	目的は、頸髄損傷者の「排泄」の課題解決。 当事者の「排泄」にかかるアンケート調査をおこない、収集した129名のデータを分析、専門家との勉強会を開催し、課題に対する提言までを報告書としてまとめた。当事者や、その家族、支援者、医療専門職、行政関係者に800部を配布した。	200,000
2	公益社団法人 銀鈴会	(公社) 銀鈴会 紹介パンフレット改訂版 作成	目的は、声帯を摘出した喉摘者の理解を深めてもらう広報啓発。 当事者が社会復帰を果たすための発声法の紹介や訓練内容、実施場所の紹介などをまとめた公益社団法人銀鈴会の活動を紹介するパンフレットを改訂した。当事者や医療機関等に5,000部を配布した。	200,000
3	特定非営利活動法人かけはしねっと	医療的ケア児とその家族がよりよい療養生活を送るための情報発信事業	目的は、在宅療養中の医療的ケア児とその家族の療養生活の向上につながる情報提供。 特定非営利活動法人かけはしねっとのHPに、理学療法についてや、小児における機能訓練の意義・効果、小児の外来対応可能な医療機関・事業所、当事者家族の事例などを紹介するコンテンツを追加した。	190,000
4	西宮市肢体不自由児者父母の会	ノーリフトケア実践セミナー	目的は、障害児者・医療的ケア児の二次障害防止及び保護者を含む介助者の腰痛予防の啓発。 全国の当事者や医療専門職、議員を対象としたノーリフトケアセミナーをWeb開催し、31名が参加した。ノーリフトケアの講演、情報・意見交換等をおこなった。啓発チラシも作成し、450部を配布した。	200,000
5	こころ리카バリーフットボール協会	心と身体の健康を目指したフットサル交流活動の維持	目的は、精神障がい者の交流促進、情報交換等。 首都圏のソーシャルフットボールチームの支援者および当事者(選手)の中から、競技普及や社会参加活動に関心のある人を募り、北関東地域に出向き、現地の当事者への競技の指導や交流試合をおこなった。	200,000